



# 情報資料室からのお知らせ

## 新着図書の中から一部をご紹介します

### ☐ 「いい人生だった」と言えるために がん終末期のガイドブック



齊藤英一／著  
星和書店

がん患者本人が最期まで与えられた人生を生きることができるようガイドする。

### ☐ 患者・病院・地域で奏でる 精神科医療アンサンブル



高坂要一郎／著  
幻冬舎メディア  
コンサルティング

患者・病院・地域が一体となって取り組む、新しい精神医療が心の回復と社会復帰を後押しする。

### ☐ 世界のひきこもり



ぼそっと池井多／著  
寿郎社

ひきこもり当事者や経験者の声を発信するメディア「ひきこもり」の編集委員である著者が世界各国の当事者の声をまとめた図書。

### ☐ イラストでわかる 高齢者のからだ図鑑



kei／長島佳歩／著  
学研

加齢による高齢者のからだの変化や病気、こころのケアについて「からだの仕組み」「からだの機能」の視点から、イラストでわかりやすく解説する。

### ☐ 子どもとあゆむ精神医学



滝川一廣／著  
日本評論社

子どものこころの発達・発達障害を多様な角度からわかりやすく丁寧に解説した図書。

### ☐ 人はどう悩むのか



久坂部羊／著  
講談社

人生後半を気分よく過ごすために、各ライフステージに潜む悩みを年代ごとに解説していく。

### 【DVD】 PLAN75



早川千絵／監督  
ハピネットファントム・スタジオ

75歳以上の国民が自ら生死を選択できる制度「プラン75」が施行された近未来の日本を描く。

### 【お知らせ】 第3回 企画展 こころの病気ってなんだろう？

2025年 1/11 (土) ~ 2/13 (木)

こころの病気は、誰もがかかり得る病気であり、本人が苦しんでいても周囲からは分かりにくいという特徴があります。

疾患ごとの症状やケア、治療方法など様々な本や雑誌を集めましたので、ぜひお気軽にご来館ください。